

日本農業気象学会 2007 年度第 3 回理事会議事録

日 時：2008 年 3 月 20 日（木）11:40～13:25

場 所：海峡メッセ下関 8 階 805 会議室（山口県下関市豊前田町 3 丁目 3-1）

出席者：平野，皆川，井上，大政，後藤，小林，横山，田中，町村，荊木，菅谷，小沢，
沖，北野，渋谷，松岡，朝倉，大野，宮田，大原，青木，蔵田，富士原

欠席者：脇水，清野，王，早川

[議事録確認]

1. 2007 年度第 2 回理事会議事録報告（宮田，資料 1）
原案通り承認された。

[報告・連絡事項]

1. 役員選出・選挙スケジュール（宮田）
2009 年度大会での役員交代に向けて，役員選挙の実施時期を例年より早めて，以下のスケジュールで行う。なお，選挙用に配布する会員名簿については，個人情報保護に配慮し，記載事項，発送方法は事務局に一任する。
2008 年 6 月の理事会後 選挙管理委員会発足。
2008 年 6 月末 会員名簿の配布，各支部に対して支部選出役員の選出依頼。
2008 年 8 月末 支部選出役員の届け出期限。
2008 年 9 月中旬から 2008 年 10 月末 会長，副会長，学会賞審査委員の選挙実施。
2008 年 12 月の理事会 会長指名理事承認。
2. その他
農業気象国際シンポジウム ISAM2008 発表者からの農業気象への投稿希望論文数は 62 編であることが荊木理事より報告された。

[審議事項]

1. 学会名称について
自由討論が行われ，一定の方向性は決定されなかったが，日本農業気象学会シンポジウム・日本農業気象学会関東支部合同集会（2008 年 11 月 6 日～7 日）の会期中に理事プラス参加希望会員で議論することが蔵田会長より提案され了承された。沖企画講演委員長が次回理事会で日時の提案をする。また，本学会で学会名称の検討等，学会の更なる発展に向けた議論が行われている旨ホームページを通じて広報するための原稿を，青木広報・企業担当委員長が用意する。
2. 2007 年度一般会計決算・剰余金処分および 2008 年度事業計画・一般会計予算（朝倉，富士原）
原案どおり承認された。
3. 学術賞，普及賞受賞者への贈与賞牌の作り置きとその予算（富士原）
制作者（佐藤忠良先生）から賞牌の制作は今回限りとしたい旨の申し出があったので，松岡理事を通して，作り置きの可能性を制作者に打診した。その結果に基づき，100 万円を限度として，できるだけ多くの賞牌の制作を依頼することを決定した。また，制作者への学会からの感謝状贈呈については会長と総務に一任する。

4. 2008・2009 年度選挙管理委員会委員長および選挙管理委員会担当理事の選出（富士原）
山本晴彦会員，荊木康臣理事，鈴木賢士会員に委嘱することを決定した。なお，互選により委員長には山本会員が就任予定である。荊木理事は選挙管理担当の庶務理事を兼務する。
5. 役員選出規程の改定
次期役員選挙実施時期が早まることに伴い，役員選出規程で定められた支部選出理事・評議員数の基数となる会員数を現行の「改選に最も近い8月31日現在の会員数」から「改選に最も近い5月31日現在の会員数」に変更することを決定した。
(現行)
4. 支部選出理事数および支部選出評議員数は，各支部に属する正会員，シルバー会員，学生会員，購読会員の合計数による。支部選出理事の場合はこの合計数が100名につき1名，支部選出評議員の場合は30名につき1名とする。端数があるときは1名増とする。ただし，ここにいう会員数とは改選に最も近い8月31日現在の会員数とする。
(付則) 本規程は平成19年9月11日から適用する。
(変更後)
4. 支部選出理事数および支部選出評議員数は，各支部に属する正会員，シルバー会員，学生会員，購読会員の合計数による。支部選出理事の場合はこの合計数が100名につき1名，支部選出評議員の場合は30名につき1名とする。端数があるときは1名増とする。ただし，ここにいう会員数とは改選に最も近い5月31日現在の会員数とする。
(付則) 本規程は平成20年3月20日から適用する。
6. 表彰担当理事の選出（宮田）
黒瀬義孝会員を表彰担当理事とすることを承認した。任期は2009年度大会（2009年3月）までである。なお，黒瀬会員の後任の評議員の選出を中国・四国支部長に依頼した。
7. その他
蔵田会長より，2008年秋に開催予定のシンポジウム「いまこそ語ろうパッシブ制御」を農業施設学会と共催することが提案され，承認された。

[その他]

1. 2008年度第1回理事会の開催予定
2008年6月9日（13時～）に東京大学農学部で開催する。